

皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~
 ◇例会場 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

第1555回例会 令和3年9月28日(火)

【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。私は3回目の会長をお世話になっております。

今日は水村ガバナー、忽滑谷さん、遠いところよりお越し頂き、ありがとうございます。公式訪問を皆さんと楽しく出来る事をうれしく思っております。秩父クラブの皆さんには日頃より大変お世話になっております。今日は当クラブより4名の参加になっております。

会長の時間はロータリーの話を入れるという事を聞いておりますが、逆らいます、私は今健康ですが、どうしているかの話をしたと思っております。

この12月で66才を迎えます。昨年から年金を頂いております。日本の年金制度は素晴らしいと思っております。

健康のために何をしているかと言うと、都内に聖路加病院がありますが、渋沢栄一が作った病院と聞いております。105才で亡くなった名誉院長の日野原先生の本を読みましたら、朝食はリンゴとヨーグルトと野菜ジュースと書いてありました。私も10年前から朝はリンゴとヨーグルトを食べています。お酒が好きなので、夜はお酒も飲んで食事もしますので、バランスが良いのかなという気がしています。また5年前から養命酒を飲んでいます。あれだけの上場会社で利益を出しているのに良いに決まっているだろうと思ひ、続けています。

血液検査をたまにしているのですが、中性脂肪が多いのと、尿酸値はギリギリの範囲内ですが、他には悪い所はなく、薬も飲んでいない状態です。まだまだやりたい事がたくさんありますので、介護とかにはお世話になりたくないので、日々健康で長生きしたいと考えております。

皆さんのためになったかどうか分かりません。また会長の時間としてふさわしかったかどうかは別問題としてお話致しました。



【幹事報告】

畝 徳治



私も3回目の幹事という事でやっております。何回やっても毎回初心者という事で不慣れです。よろしくお願い致します。

地区研修協議会の時には本来なら皆野・長瀨が主体的に動かなくてはいけなかったのですが、おんぶに抱っこで何もせずに終了しました。申し訳なく思いますが、その節はお世話になりました。

秩父クラブさんにはお世話になります。これまでも年に2回合同例会をやっておりますが、楽しみにしております。私達は5人か6人の例会で寂しいのですが、大勢の方と一緒に元気になる気が致します。皆さんと共に良い時間を過ごさせて頂きたいと思ひます。よろしくお願い致します。

ガバナー卓話

RI第2570地区

ガバナー 水村 雅啓様



皆さん、こんにちは。先ほど3年未満の会員の方と会長、幹事さんとお話させて頂きました。清々しく、良い気持ちであります。

その時間で会長さんからクラブのお話を聞いて、こういうクラブなんだと。3年未満の方のお話も聞いて、内容が分かって、そして例会に臨めるという事で貴重な時間なんだと思ひます。

3年未満の方々、コロナの影響で活動出来ない状況での2年、3年目と言うことで、本当のロータリーをこれから知るとい事だと思ひますが、それでもクラブの皆さん方のユーモアがあったり、格式がありそうで、でも優しくあったり、良い雰囲気の中で活動させて頂いているという事で、良いクラブなんだと。

ロータリーが最近寛容であるとか柔軟性を持ってきたと言っても、かたくなに守っている一つとして女性会員がいないクラブがあります。ここに来たら女性会員の方がいてほっとしました。世界から見たら恥ずかしいです。世界では



30%、40%は当たり前です。日本は遅れていると。アジアの中でも最下位というところです。5、6%です。自民党の総裁選で2名女性が出ていますが、ロータリーの方が遅れています。女性会員をたくさん入れて欲しいと思っております。

皆野・長瀬さんのお話にもありましたが、地区研修協議会を本来なら秩父地域でやるわけでしたが、何しろコロナ影響でやれるのかどうかも分からない状態で、皆野・長瀬さんにお預けするのはどうかという事でうちのクラブも悩みまして、地元の方でやろうという事でお話しました。この時期になったら、気軽にロータリー活動が出来るのではないかと考えているのですが、来年もこのような中で進んでいくのではないかと考えています。

それが功を奏しているのは、オンラインとかズーム、リアル、ハイブリッド等の新しい言葉が飛び交いますが、慣れてきたかなと思います。そういった形の会合が出来るようになってきました。良かったのかなと思いました。

前半、会合が出来ないという事で苦戦していますが、各委員会をズームで開催したり、ガバナー補佐の会合にズームで対応させて頂いたり、意思の疎通は昨年よりずっと良いように感じています。ただ顔を見て話をする。体温を感じてと私は言いますが、大切だと思っておりますので、年が明けて、少しでも多く出来るようになったら、どんどん出て行って話をしたいと思えます。

秩父さんでは、会員増強、RLIに太田さん、公共イメージは委員長に原島さん、ブライダルには金子さん、国際奉仕高畑さん、財団補助金委員長に今泉さんとたくさんの方に地区に力添え頂いています。公共イメージの原島さんには、私から委員長になる時に来年の公共イメージはどんどん動いてもらって、いろんなセミナーや各クラブに行ってもらって、オンラインでどんどん流すんだと言っていたのですが、このような状況ですが、少しずつ始まりかけてますので、行って、地区のホームページにもアップしてもらいたいと思えます。

私にとって秩父は、西武線沿線で親しみのある場所です。高校生の頃初めて来た時には吾野でバスに乗って来ました。初めて仲間とキャンプに来た時にはリュックをしょってバスで来ました。青年会議所に20代で入って、故郷交換会をやりまして、子供達を秩父へ連れて行って泊めて、逆に秩父の子供達を入間に連れてきてという事でした。記憶にあるのは美やま温泉さんに泊まったという事です。

私は織物業をしております。タオルをお配りしましたが、タオルを作っている業者です。秩父も織物が盛んでしたので、当時山本染色さんがありまして、そこに生地を正丸峠を越えて持って来たりして取引をした事もありました。

織物という事で、パンフレットを配りましたが、埼玉県の繊維工業試験場を文化施設に変えた「アミーゴ」という所ですが、その館長もやらさせて頂いております。秩父にも繊維工業試験場がありまして、今は銘仙館という事で、博物館的で、何度も来ております。夜祭りの花

火もあそこはよく見えるので見学させて貰った事もあります。また雲取山に行くのですが、繊維関係の取引で座布団を作っている方がいて、雲取山荘の主で、その下に霧藻ヶ峰という峰に小屋がありまして、そこに泊まって雲取に登ったりしました。もう一つ、秩父宮記念文化会館が新しくなりましたが、2、3年前にうちのスタッフを連れてきました。アミーゴと文化事業で行ったり来たりして、交流を持っています。私にとって秩父は非常に親しみのある所です。怖かったのは秩父ロータリークラブだけという事でしたが、それが払拭されて気持ちが良いです。

入間ロータリークラブですが、地区で3番目に古いクラブです。60周年も過ぎました。熊谷に次いで3番目です。熊谷さんが大宮ロータリークラブを作って、親クラブは大宮ロータリークラブです。ガバナーは私で3人出ています。こちらでは金子千侍さんが有名です。その時の地区大会の記念事業がロータリーの森造成ということですが、その時の地区大会に参加しています。その後も何度か清掃に来ています。その後のバーベキューの方が長かったような気がします。思い出深いロータリーの森だなど。金子千侍さんを思い出します。米山の功労者だと思っています。

地区の役員になったのが米山の委員です。当時は会長のやっていない会員が地区に出るとは何事だと嫌みを言われた事を思い出します。今は若い人に、入って1年目でも良いから地区に来てもらって、学習して欲しい、ロータリーを知って欲しいと訴えています。今年度も地区の組織には、若い人を入れて欲しいと委員長さんをお願いして若い方が増えています。ロータリーの柔軟性と言いますか、良い形に出すというのがロータリーだと思いますので、地区には若い人に入ってもらいたいと思っています。

私が会長の時のガバナーは和光の鈴木勲二さんです。15、6年以上経ちます。その後、改めて地区でクラブ奉仕、増強を中心に、それから委員長をやらさせて頂きました。その後社会奉仕の委員長として2年やらさせて頂きました。社会奉仕活動について学ばせて頂きました。

私の今年度のスローガンは「もっと夢をもっと奉仕を」としてありますが、国際協議会で次年度のRI会長のテーマが発表されます。それに基づいて、私は何をやろうか。スローガンは何にしようかという流れになりますが、今年はコロナの影響で2月の頭にオンラインで行われました。フロリダに行ったら1週間くらいだと思えますが、10日間やりました。2月の国際協議会が始まる1ヶ月位前からRIから連絡が来て、テストをしました。500人から参加するわけですから、いきなりで出来なかったら困るわけですから、ようやく繋がって2月を迎えて参加しました。

1日目にRI会長がその年のテーマを発表するわけですが、いきなり出て来て言うのではなく、メータ会長の自分のロータリーでやってきた事、人生観などを話し、最後にドラマチックにテーマを出します。オンラインでしたが、大変感動しました。素晴らしい演出と共に良いテ

一マでした。このテーマを出す前にアインシュタインの言葉で「誰かのために生きてこそ人生に価値がある」と述べます。耳にすっと入ってくる言葉です。自分がしてきた事、あるいは自分がされて喜んだ事の話をしてからこの言葉が出てきました。自分のした事が誰かの人生を豊かにする。その事が自分の人生にとって価値があったという言葉に感動しました。

先ほど山登りが好きだと話しましたが、南アルプスの北岳、ロータリーの会長が6月に終わり、8月に行きました。朝7時頃に3千メートルでこけて遭難しました。ヘリコプターで吊り下げられて病院まで運ばれましたが、救出までに7時間掛かりました。助けられたのは、下りている人の中に昭和大学の学生がボランティアで山に来ていました。腕章の十字が見えたので、手を振り、その人達が来てくれました。8月末でしたので、ボランティアが終わり帰る時でした。朝7時くらいにこけて、助けられたのが午後3時くらいです。ヘリコプターは来るのですが、雲が下りて来て二次災害を起こすからと帰ってしまいます。山小屋の息子さんは、ビールのケース5箱くらい担いで登ってくるんですが、その方がちょうど来て、雲の下でヘリコプターを呼ぼうという事で、ザイルで背負われて下りて、そこにヘリが来て、吊り上げられました。今でも目に浮かびますが、その景色に涙が出ます。

その時には誰かのために何かしなければいけないとずっと思っていたのですが、日々の生活の中で時々忘れます。こういう言葉は時々聞いて、思い出して、自分がされた事を人にやってあげなくてはいけないんだという事を2月の10日間でたたき込みました。その時に一番思った事は女房のために何とかしなくてはいけないと思ったのですが、時の経過と共に忘れていました。この時に「しまった」と思って、感謝しました。

この言葉を受けて「もっと夢を もっと奉仕を」という言葉を考えました。歴代のガバナーさんは、きっとスローガンを考える時が良い時ではないかと思います。これから始まるんだなと。スローガンをみんなに話して、それに向かって動いてくれるかなと。僕もとても良い時間でした。コロナがここまで長引くと思っていま

せんでしたが。スローガンについて4つに集約しました。まず夢をという事ですが、各クラブさんもっそうだと思いますが、計画を立てます。その時に夢を持って、実現するために計画を立てるのが最初だと思ったので、最初に夢としました。夢を持つためにロータリーを知らなかったら、夢と書けないだろうとも考えました。その中に研修でもっとロータリーを知ろうよと入れました。コロナの中で活動が出来ない、だったら研修会を開いたり、勉強会を開いたりしてロータリーをもっと知ったらどうだろうと思いました。ぜひ地区の役員を呼んだり、内々でロータリーの勉強をしましょうと。8つの委員会あり、地区でもそれぞれ活動しています。財団、公共イメージ、増強、国際奉仕があり、青少年はあり、米山があります。全部勉強するのも良いとおも

いますし、一つの部門に限って深くやってみようというのも良いと思います。

次に活力あるクラブを地区を作っていくましようという事を挙げました。活力のためには増強です。少しでも増強していこう。50人いるから良いとか、少ないからしようというのではありません。川越さんは私が行った時に99名、何とか100名にするという事でした。大きいクラブはそれなりに増強について一生懸命やっています。今、1,564名でスタートしました。100名を増やしたいという事で、各クラブに純増2名を何とかしようとお願ひしています。こちらは親子会員さんがいるという事です。秩父に限らず何クラブもあります。それについての会費をどうするかも出ていましたが、そのクラブによって決めてもらっていいのではないかという話をさせてもらいました。ご夫婦という形もあります。新座こぶしではご夫婦がいます。10何人しかいませんが、2組が夫婦です。日本に34地区ありますが、その中の地区の話です。82才になったら年会費を分担金程度にする。日本の男性の平均寿命が82才という事で、おめでとうという事だそうです。中には80だから辞めますよという人もいます。退会しないで、ロータリーにいて下さいという意味でやっていますという事です。増強にもいろいろ方法があると思います。

次は多様な奉仕プロジェクトを行っていこうと。これについては、RI会長がロータリー奉仕デーをやって欲しいと国際協議会で言われました。2つ以上のクラブ、市民を巻き込むこと。それを広報する事。結果をロータリーショーケースに挙げて下さいという事で言われています。地区の社会奉仕委員長に行田さくらロータリークラブの五十幡さんに絶対やってくれと話してあります。7月に献血活動という事で鶴ヶ島、坂戸、坂戸さつきの3クラブ、赤十字、一般市民を巻き込んでという事で行いました。地区のホームページにも載っています。この間は熊谷西と東と南で、ムサシトヨミという植物の保護活動をして頂きました。市民団体と一緒にやり、ゴミ掃除もしたという事です。9月の早々に川越5クラブと一緒に東京オリンピックでゴルフをやりましたが、それを記念して子供にゴルフレッスンをし、将来のゴルファーを育てようとして募集をしました。教育委員会に案内を出したそうです。現在12、3名応募があります。行政を巻き込んでいるという事で、良いのかなと思っています。

最後に将来のリーダーを育成しようという事もテーマに挙げています。ロータリーは100年続いています、今後も続きます。そのためには何が必要か。人材以外にないと思っています。現在会員が減少する中でもリーダーを作る事が重要だと思います。こちらのクラブさんでは若い方達が育っていると思っております。地区に送り出すとか、委員長やガバナーにさせるんだというつもりで計画を立てるのも重要なのではないかと思います。私の経験でも41才で入会して、怖いなと思った長老達が優しく声を掛けてくれました。同じ世代同士では突っ張りあっていますが、若い人には子供や孫のような

気持ちで可愛がって、いろいろな話をしてくれました。親子では出来ない話も教えてくれます。自分が中堅になったら、自分が中心になってクラブを引っ張っていく事が大事だと。長老になったら、入会した若い人達に優しく声を掛けて、話をして頂き、将来のリーダーを育成して頂きたいと思っております。

ガバナーという事で、燃えて7月1日を迎えましたが、コロナの勢いで増し、エンジンを急に切られてような気持ちでしたが、秩父に来て、またエンジンが掛かったような気がしています。頑張っって今後の公式訪問をまわりたいと考えています。今日は皆さんから大きな勇気と元気を頂いた気持ちでいっぱいです。

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
10	0	4	0	40.0%

秩父ロータリークラブ／皆野・長瀨ロータリークラブ 合同ガバナー公式訪問例会

